通 論佐藤進講義 士

明治十二年二月 十八日板權 免許 佐藤尚中蔵版

外科雜調

定價二十銭

外科通論卷之十五 骨疽トハ骨ノ壊死ニシテ即チ全骨或ハ骨ノー 部全り生機ヲ失フヲ稱名スル者ナリ而シテ死 合併スルモノラ骨病性骨疽下名ク 亡セン商骨片ラセクイステ心小名ケ又骨傷 不明 學一首八處遊及一時期門人 筆記 **十月自 前一美十五** 法〇萬骨截出術 〇第三十五章 ○骨疽骨疽○全骨疽○症候及鑑定○療 佐藤進講義 頂天堂鼓友

夕本 注言 人文二二

ار

ラ 柳、骨 外 骨或八皮様質時トレテ骨膜ニモ亦血恢ヲ溢 如 之ヲ次ノ + 養障碍等人症习發見スルフ 廢 り時 傷 + サルへシ骨疽ノ直 循環ラ廢 外傷 疽 劇シキ 止八元来骨疽,直接 トシ 軟 7 -骨 骨ノ震盪及と打 件三歸スへシ テ 部 止スルラ以テ之为直 麻 ノ脱疽 = 紫 瘅 セシ ムルト 接 1 部 源 同 + 原因トナル 因 分 シク 7 撲等是 二骨 ,, 骨髓或八海 " 即 1. ノ消 接 千局 ス 雖 原 二属 處 + 耗或 神 因 モノ モ ス 经 = 血 对 綿 作 液 出 給 T 用 狀

等諸 生スル等 疽 + ス 急 骨 ス V ス 十十月前 第二十五 骨 ル ルコ ル 性 六 12 7 陷 トキハか 骨 般 面 鋸 モノ 1 難 / 此 丰 曝 膜 斷 + ナリ 炎 露 i 其 ルモノ キョジ E 態 = 性 骨 若 亦 スル等三由 狀 派 州 其 炎 リい複 テ骨ノ一部三血 及骨 由戶中心骨疽或八表面 ノ如ノ血 亦従テ ナリ 血 部 行 H 骨 骨 體 但シ外 ヲ生シテ ラ其 異 炎此諸 疽 折 管 ナツ 11 7 表 由 傷 ヲ破傷 生 面 其 血 テ 1 ス 症 液 他 劇 12 行 = 軟 21 運 スル 骨 手 日勿 血 組 7 7 頂天堂或友 織 術 骨ノ 阻 行 疽 行 T 骨 ラ田 7 絕 1 1) 4 7 7 廢 劇 大 離 疽 v 源 由 骨 復 甚 剥] 17, 止 テ 17 因

慢性骨炎及骨膜 繼 十 機ラハーエル管及と此ョリ骨龍二波及スル 膜 ス 而シテ急性人化膿機三於ケルカ如ク慢性炎 日のシ 發 局 又急性骨炎及骨髓炎ラ源發之テ骨膜炎之力 ナル丁最モ多之殊二長丰管骨ノ全骨疽 ヨリ 部八 症 即 1 抑, チ骨髓二化膿ヲ生ス故二炎勢ヲ蔓 骨中二血 + 炎症 悉り骨疽 ル 市 = 由 炎 E 恢ノ 亦 -テ 該症八殊 = 骨疽 骨 骨膜化膿二陷 輸 陷 疽ラ裂 送ラ廢絕 キルラ スル 免レサ ス ラ續發 ルトキ 而シテ モノ 11 ナ Ŧ 化 延 ヲ生 易 膿 骨 セ 1 *

17 ボ 1 ス 丰 右 テ ス 十十 自 角一美一 骨疽 炎性 骨 其 张 陷 晃 二就テクラ ル 1) 省 論 疽 丰 一二由テ骨給養動脈ラ阻 部 ハス 3 新生 1 7 説 ラ The second 7 スル 血 生 モ實際 生スルフナキニアラスト 计 而 ルラ スルモ 坳 行ラ障 ì テ 源 頹 剖 叶 因 Tie. 得 敗或,此乾 於 ス 源 ハ外トロン 檢) ヲ 殿心給養ヲ失フラ以テ骨 因 スル テハ 實 ,\ 緊 多 見山中中安全芸 7 酪變質二 驗 27 训 要 セ v 塞 术 1 ナラ 理 A. 論 セラレ E 如 1 陷 サル と、或ハ「エン 頁之是我友 + 雖 上 殆ン 源 法 12 E 是レ 就 因 井 疑 £ (F ラ論 1 1 團 由 稀 疽 即 1 3

着十五

川天堂備版

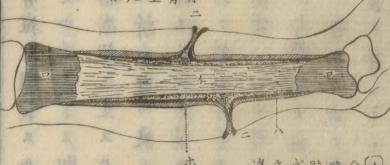
骨疽 驗 尺 動 部 テ ッ續 給養 二於 リ 骨 諸 111 1 脈 由 1 疽 ニシ 方 7 F テ給 解 發スル骨疽ノ變化ラ論 動 閉 ス テ 3 ヲ生セシ テ他 17 剖 脈 之 鎖 總テ成 孔 養 7 得 的變化殊 スル 1 部三變化习見ル丁 動 徴 テ 成 周 長 脈 セ 4 E 圍 ì 大 孔 12 ル セシ 三急 二當 7 7 ナル = E 足 骨,給養八數 細 , アリ 性 1) 棍 骨 + ラス 骨 1) 僅 7 即开家 部 膜 セン 固 金田 トス學者 , 故二一 + 壊 炎 17 血 1 克, 挿 及 v 死 行ヲ廢 ス夫 + 部ノ ハシリ E 7 N 骨髓 生セシ 云 脛 曾 セシ 骨上 レ骨 7 始 テ試 止 動 炎 --養 脈

連續 膜 七 ī 稱 1 图 1 テ 持 十年 鱼角一美二 カール 全骨 但 周 スル者 炎或,骨髓炎 難 セシ骨 ス シ 園 三新骨ョ 維 ルフ 症:於 持 疽 折 三元之六 多 質ラ補 スト云 劉 = 由 スルー造 テモ新骨ノ シ 部二生 最 テ 骨ノ 殆 班 發 化 給 E 3 2 ") " ス 良 ì 生 且ッ 如 骨 能 良 折 会社会 ス ト全骨幹ョ失ハ 新 能 ルラ常 12 斷 疽 發 生骨 生 = 離 新 部 7 トナス可 骨ラ 繼 -斷 四 八更 生 發 由 キモノ トス即子教骨 セ 双铁 スル ラ常 スル 11 i 生 頁之之成反 之 井ハ 新 1 四月 之 7 12 骨 死 冊 稱 7 骨 維 缺 同

5

全 體 骨 急 テ ス ケ i 膿 四月 7 性骨 膜 テ 炎 E E 下 其 计 化 1 及 疽 = 3 膿 略 膜 作 + 1 1) t 7 >> 骨 骨 圖 續 1) 脛 炎 脛 用 i 體 哥 中 而 骨 及骨 即 發 ラ 7 揭 示 幹 i 1 ,1 千 セ

スタキニク幹/脛 園四十四弟 示ル陥死全骨骨



ホ 渗産成壁端 全个 ヲヨ而淫物形 膿骨 造 = = 11 + 死 ル瘻破器リメ 计习 メ膿ル骨 的 7 -囲水の開生肉是力由炎即腔雨り

ム死ラシス芽レルテ性チノ骨健

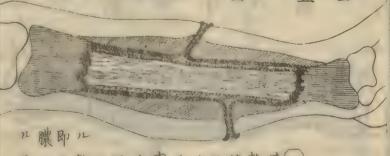
死骨 間 従 如 端 幹一ツノ セ 在 ス 十十五年四次十五 骨 ラ 死 テ 八健 而 -骨 颓敗ス皮膚ハ レ全 沙 例 片 片 ì 青二 Ť 芽 骨片ノ 1 健肯 南 死 肉 脱 卤 7 骨 幹 非 生 并 围 去 周 着 ノー部 ス 片 中二八 } 3 セ 膿 1) + 二變 圍 而 ス 膿 计 分 11 漸 i テ 離 血 7 R 間 11 ス 二由 填 死 溶 消 肉 行全り廢 11 と 骨 填 テ 充 芽 解 耗 其各處二於 滅 片 7 セ ì 1 ス 五 Ŧ 發 12 ラ 7 ス セ 膿 生增 包 空 L 止ス 12 ス 星 胴 テ 頂天臣處友 井 而 ---其容 化 中 11 即 v 加 ス 最 チ テ テ 11 ス ---ス 全 破 腺 RP 7 初 死 7 12 减 其 骨 骨 1) 開

ルラ写満勝

常 從 獲 年 生 二方テハ 7 洲 i モノナリ其 1] 大 P 其骨 死骨 費 平 如 3 滑 1) 2 + 100% 100% 11 質最 7 肥 ナル 消 モノ 死 通 由ラー 厚セシ 息 四 例 骨片,健 骨 大 子 方 數 初 アリ 1), 影松 幹 7 様 3 月月費 膿 1) 其 ノ表 梅 形 疎 ナラ 骨 狀八悉十 ナルル 包 腔 入 間 裹 1 面 絶 **シ**テ ス 3 ヤス E ス 壁 7 } 1/ へス か 而 ----探 マ P 雖 ク死骨 變 膿 , \ 7 シテ 雜 知 i E 既 ì ス 檢 义 7 大 ス 11 テ 12 年 流 時 ス + 12 時 新 ,大 堅 1 7 ル 泄 1 12 牢 門 経 加工 期 -0-0 -0-0 -0-0 -0-0 } ス ī 1], 1 質 州 丰 若 12 形 時 + 哨 ラ) \ ---__

骨 狀 圖 ス 骨 スト 12 Rp 十十五年 ス 流 7 F 1 -4-1 1 12 E 應 形 -動 形 注 軟 1 古 1 典 圖 狀 狀 X 組 ス ス + 7 i テ 織 恰 1) + 7 1000 12 i 摸 見 示 E ラ 1 テ 型 70 死 下 死 閘 ハ と ス

示者セラ症従ルラノ骨セニ前 圖十第スラン変状と二経日症ル示圖 五四



骨ョチ養=腔生肉ョメ分健幹中で 極容死骨新,又芽り其離骨両り死 サ間骨二生間ロョ新周スョ端シニ リス及メセ囲膿發々囲而り,骨階

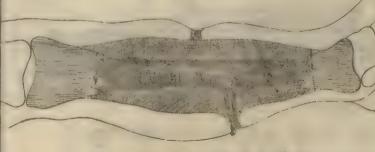
六

貞之からええ

J.

續 + 即 若 死骨 ル 詼 , \ 冊 性 2 由 維 シ 圖 千 然 持 州 7 Ŧ 質 全 全 片 即 冊 時 ク 存 , \ , \ 絶 7:5 V ì W 明 + 幹 E 死 周 テ ス 舊 幹 四月 於 圍 画 脫 F. 12 ス 冊 作 圖 7 去 テ E 肥 片 -端 缺 死 厚 新 用 1 ス 1 骨 刺 达 11 生 示 7 7 + ス 連 戟 失 ス 1 1) 12 片 ス ス

圖六十四第



示ス遺腔シ脱骨リ陥死スラコラ空去幹シヰ=

川尹宝清勝

雕 肉 7 古 11 +} 十十三十二十二 遇 并 12 省 验 サ &P > \ 12 ス 7 £ 由 1 土 淤 フ F ル 雖 党 清 1) 7 2 --7 7 骨 關久 松岩 12 漸 化 + *>*\ ラ 骨 時 1) や香 次 既二死骨片 八八八王 片 4 ____ 肉 ス -未 E ク 11 >> 并 12 內 機二由テ全 歳 E 脱 _ 由 確 并 1 去 所 月 7 ス 説 -> テ 填 1) ル 填 周 + 如 t 充 シ i 充 然 井 置 シ茲 身 丰 死 ,\ 二新 彌 七氏 ヤ 其 四月 久 族 ラ 真天子之成及 7 骨り發 部 , 思 化 片 经 骨中 化 11 和 11 脱 = 12 出 にこ 阻 膿 去 ì E 腔 生 セ 12 ス

ス内織回 150 骨腔 第 部割前 四 タメ 圈 通輪 --永其 と 周 老出外 壓 胃 骨 新幹 明我等清勝 主死 生 = も階

即間 過 右 産 由 ス 離 由 テ 生 腐 テ テ 7 F _ テ 十年首 一人 ス 正虫 就 述 論 全 ì 骨 然 7 其 明 八骨 人 桃 白 片 ス 12 尿 幹 軟 急 i 缺 1 井 ル E 疽 性 ゾ 7 冊 肾 心 周 > \ 骨 骨 生 7 7 7 = 圍 疽 無 者 補 幹 膜 由 + 7 ス -シ云 1) 未 炎 ラ 1 7 >> 充 + 12 哥 1) 次 即 E 全 3 and the same ヤ E 晋 新 化 7 ì 菹 全 千) -明 全 實 膿 , ` 幹 四月 水 兩 -異常 骨 冊 物 幹 陷 + 7 7 7 生 幹 失 生 端 力 中 > 7 軟 四月 1 示 t 兩 ラ セ 12 ス 冊 骨 疽 急 ì 順天監處支 ス 経 ス 12 ス 後 端 過 右 或) 作 下即 + F 通 新 圖 7 1 *)* \ 骨千 12 3 1 常 骨 諭 稍 7 1) 7 之 ---ノ端 說 分 1 示 7 汉 2 unh melific 経

ヤ

>

1

ス

12

件

Mil 多海灣 片湖

疸 呼 右 用 井 7 新 二於方 全ッ 生 性 7 ジス 骨 *?* \ 大 骨 感 骨 論 F 7 衛 質 1], 疽 死 軟 生 ıŁ ス 冊 当 >> 7 7 ス 組 ス ル 冊 最 全 新 片 織 12 12 7 骨 時 雕 除 _ 生 F *)* \ _ 3 炎 幹 セ 間 至 v 去 ス 商 發 7 , 及 12 于 7 ス 72 哥 骨 者 除 肾 丰 t ス = 12 哥 疽 瑕 去 質 12 + 7 77 膜 並 = 1) 以 丰 + ス 既 7 炎 比 1 丰 12 テ >> ル -冊 ス 7 + かか = 7 7 之 蔓 見 ス 由 早 幹 -离住 > 延 代 ~ y 丰 4 1 ス 骨 有 2 故 ス 72 *>*\ 肢 過 但 幹 12 y 71 -大 i 水 ク ì i 骨 局 是 小 作 時 部 丰 72

部 用 ス 短 之 十五月十五 塔昌 應シ 下 1 中 圖 当 哥 7 右 ス 7 7 11 扁 膜 テ 11 1) 7 ル £ 明 四周 炎 月 示 公河 海 平 様 骨 幹 綿 疸 ス 疽 7 ス + 並 生 12 7 1 + 1 狀 E 管 作 ラ 骨 繼 1 i 第 生 示 四 胜セ八骨 疽 + 入 馬 ヤ ノレ膿口 性 , 1 12 壁樓を健 圖 頂にを変気 示[水]破 ト ス化開発 八ホ せ由ノ

外科道游 是北海

川戸等衛隊

骨二生 第四十九圖 スル骨疽ノ 月 四 作 + 7 用トー様 (Z) 1 经 過 圈 セ 示 ナル 者 セ 王脱河;河上四月 E 者 1 死赘新 7 数 ス か セ 3 然

ノ患 潰 新 H 而 十十五分) 骨ラ ·i 僅 爛 14 Æ 管 少 蔓延ノ著 其 部 膿し或い類 テ 11 海 骨, 他 陥 + 發生シ易キ骨 稀 1) 綿 1) 海 旦 易 如力死 綿 狀 加 アンストラ 發 骨ノ骨 之全ク新骨 狀 17 レギ 骨ノ 且 敗し之二由 生 ス ツ新 骨 骨ノ セ ì 膜 疽 急性骨 疽 英及 骨り産 周 新 7 = 7 圍 骨 發 7 骨炎 生 1) 二新 述 膜 テ其骨漸 ス + 12 炎 テ " 出 セ 八外外 *>* 吸 膜即 スルフ + 骨ラ産 7 炎 收 順天堂處反 炎ナ 12 7 性 y 及成 次給養 傷 セ E 産 生 少 ラ 即 骨骨 1 ----7. 因 2 炎性 + 物 チ 7 或 7 骨 周 2

夕彩 道 游 光州五

胂現室離婚

失 原、 申 者 12 余 **燐毒骨膜炎若クハ** 3 骨 ì テ燐ノ蒸氣 多 歐 テ 膜炎 7 レバド 7 遂二骨 實驗セシア 磨 洲 松级 11 嫾 级》 ス --及上骨 頸 火奴製造場二 杰 疸 7 氣 ---1) ---生 陥 ì 戰 ノ慢 疽八珠三颚 骨ノ 數 市 ス 丰 好毒 骨疽 12 性 州 山ナリ ル 10 1 10 病二 7 中 Ŧ 7 多 T 毒 1 侵 雅 i 余力目 リテ業ョ巻ナ 骨二 ___ + =/ 1 y 因 1) 1 他 ス 手 稱 生 州 命ス 析 擊 骨 ス 如 モ 何 ヲ 7 スル 而 外 侵 受 12 1 ナ 所 理 1) ス 4 4 E 其 種 Rp 毛

十十九一 人 聴 ス 氣 力 P 病 却 7 雅 + 磨 ヺ ナリ余常 ス ル 1 幸 取 " 發 カ 供 名 未 火火 然 7 康ラ害 手到产 7 ì A 7 モ ルモ何ソ不 1 テ F 祥 製 ルヲ 造所 ナ 本 蘜 ス 示 カナ }. 開 邦. 慈 ラ = 以 就 7 ラス或ハ云鱗 未久 ナキ 址 化八人八健 テ見レハ其 1 3 1 可 力 者 叶 依 力 ì + 如 病 ラン 丰 ラ モ亦 テ官ョリ人や 十 + 疾 <u>-15</u> サ ") 罹 康 說 時 病 ル 未 选) i 頂戶是成交 亦之ョ 7 トシ ---助 者 3 由 ヨリ 雅 テ T シ 7 7 11 烽 開 当的 實 述 聽 1) 址 7 病 遊 燕 化 明

上件 論 道論學學小學

氏ノ試験セレモノナリ 氏等,諸氏之,試 即 モノハオリ 發 ル氏ノ試験ラ以テ明者ナリトス次 チトロヤ氏 生スル良 スル好ノ骨膜炎或八骨疽等二由テ 工 一心氏ノ試験二人でビル フロ 強八多少骨膜,作用二 レン氏ハイ子氏ワーグ 殿二山テ 徴セリ殊ニ「す **加訊室關協** 園二示ス P 12 新門 1] 工

胃ノ一部若クハ全骨ノ全ク死二陷 骨疽ノ症状又鑑定骨病二骨疽ノ名ョ下タスハ スヘシ以二ハ骨ノ骨殖トナレルラ 과-1) 鑑 心時 識 ス

十十五句句 7除3術一甲 上共析除示 之 其膜セノ 缺ョ 于 一 后術也部小 シニ経シに帰部川、 A 洞骨百アルニ犬 とり部メテ術其なり二大 沈膜五施モ於 ラ新二骨後台一項骨ノ 局 八 片視百片"膜膜肓 補骨 遺截日シ セ五イ法ラ下川 即 7 7 7 77截骨 や除ラ骨同園 ヲ生 千截 リス経片日二 骨除 日截矩除, 示义 甲 即于习 檢附截 其 視去 部 士 辛宁 頂天亡太久

岩 四月 繼 疽 1 12 者 如 11 ス 7 等 鑑 头 部. 7 如 证 其 其明 濕 譜 速 何 四月 色 脱 死 外 ナ 術 疽 暗 冊 乾 12 く 1) 疽 = 老州班 黑 然 現 枯 7 いレ 1 ---3 由 見 出 中 ス 7-ナ 骨 F 部 77)レ ハ V ス 12 時 池 曝 中 11 7 ス 12 以 公公 7 哥用 感路 干 1 市 E 1 軟 軟 " 易 1 v + 力 其 組 部 於 ŋ. ナ 7 -) -7, 点線 公嗣 ') 色派 15] 軟 7-") 7 悠 然 由 2 组 ス 1-さ 松 如 がないい 順見聲龍 而 自 1) テ テ ス 四月 殊 两 7 + ì 7 1 1. 弘 彭 疽 7-汇 11 ス ス 脱 智 人,1 月元 敦 消 少少 1 尚 汕 斌 ナ ·疝 何 骨 yt 湖 1

乾 11 臭 12 被 折 12 12 十十三年一美十五 冊 燥 ル 7 7 后 端 , E 疽 效 部 スル 12 + 骨髓未少分 モ 1 -甚ら "7 , \ 常二空氣三裸 十 生 , + 者 腐 スル 深 深 7 1) 水 故= 在 敗 ナルカ 丰 在,骨 哨 1 惡 ノ全骨 + 臭 機 1 堺 シ 疝 故 線 ヺ トス 生生 1 疽 啊 7 带 幹 中华口 例之諸多 -如 7. 之二页シテ キハ骨髄ノ 岩 如 生セス且 7 丰 スル井八必又其骨全 12 州 ルモ 商骨片八 クハ ク骨 十三 稀 7 1 鋸 1 斷 軟 ノ表 1 '7 空氣二 i 其 腐 湖 ス ユ 組 頁人記長反 7 于 流 述 敗 面 加 若 相 图 且 之 7 ---71 -腐 , \ 1 生 出 生 由 觸 11/ 門 恩 敗 水 ツ ス ス r テ 12

飛管ロラッツり間、全身二危 が私通識 雑様

險

1

症

狀

7

發

进

州京遊職

污渍

生 易シ ラ スル E ス 是) 若 如 市 何 + シ 益シ , \ ラ 1 公 旦 + 7 健 肉 易 2 并 康 H / 腐 中 腐 部 + 敗 敗 -壊 g 79 物 物 水 7 死 7 脈 部 吸 血 收 ナ 1 中 具 間 ス ---_ 吸 12 肉 收 计 E 并 12 7 ス 7 發 由 7 , \

丰 深 丰 消 在 3 息子》 7 1 防 1) 17 其 哥 其 挿 法 片 膿 面 7 **** 鑑 平 シ 7 滑 漏 緩 識 泄 2 -50 ス ク i ス 11 テ 7 ル _ 瘻 探 硬 , ` 檢 77 只 P 消 又 1 3 可 稀 息 1) 子 シ P 然 及 7 的 粗 周 ル 糙 1. 太

微 或 1)> _ 12 知 + 様 十十五 命 又美十五 申 長 11 100 12 丰 ----ノ濃 12 健 窗 短 緊 テ 力 由 E 一門 晋 ナ漆へテ消息子ラ骨面二 厚十 要 E 知ルへシ是 7 1 11 亦 八惠 1) + ノ表面ヲ探 + 3 ル膿 りか 知り 12 1) 肥 厚八骨質 石 朝" E 離 1 易 v ヲ 7 テ 按 V 漏 トス 丰 セシ 瘻 腐 診シ ŧ 泄 知心得 ヤー香 其 1 ナ 骨 ス D ナ 腐 他 Ŧ ヺ 3 而シテ 7 ") 其 可ク且ツ虧骨 骨 鑑 排 7 十四 , 定 採 ,, 部、 出 又 黄 向 協肯 新 1 和 周 ス 心得 ル 骨" " 色 圍 肥 順天堂或及 テ ,動 厚 難 助 _ ----旌 壓 歷 易 ス 1 11-迫 テ 生 + 不 12 7 ス 動 知 7 12 ス ス

管明 由 於 常 檢 右 テ 造 丰 ス 剽 多 然、 然 論 胜珠 ラ 12 -ス 谰 痛 庶 7 + 7 7 ス 福 幾 11 十 7 Æ 11 1 ル 起 膊腿 市 鑑 病 判 ス シ F 然 亦 其 定 决 機 , \ ス 法 鑑定 他 然 v 發 E 得へ 骨 1 急 E 7 1) 生 皮 1 疽 困 而 性 以 ___ 難ナ 性 曹 若 + 7 テ 7 シ 冊 状 テ 7 クハ £ ス ラ 1) 湯 破 1 1 患 ス 亞 + 發 殊 開 ,\ 者 + 又消息子二六 急 7 生, 誤 診 發 シ 性 診 中 斷 即 **神** 海 電 龍 尚 Ŧ 熱 局 炎 未 1 千 ぇ 13 セ 骨 症 骨 部 男 際、 4 + 淹 疽 ·疽 誤 12 茶 繼 1)

之 處 生 生 状骨二發スルラ常 發 冊 厚 様、惡膿ラ泄 ス スルラ居多ナリトス之二及シテ骨病 人 鴻 ニ さ 十五分 12 揭 其 H 周 ニア テ 圍 他 口酱 12 外 二新 1) 粘 12 モノ Ŧ 見 膠 カ レス骨傷 二由 八消息子ョ以テ骨 如 ナリ 骨ョ生スルコメナク或い全ク 様 ラシ骨 ì + テ識 12 2 即 トス而シテ其 良 チ骨瘍 一支シ -別シ 疽ニアリテハ多 膿 7 リテ 7 テ 得 泄 ニアリテハ町ノ島 主 骨疽八新 可 ラ 稀薄 發 ス キモノハ 面 7 生慢徐 頂人是成反 市 雕 ニシン ハ海 骨 7 ス } ス Ŧ ル 决 + , \ 7 發 稠 沕 级 綿 井

合 1) ---テ -5 ì 其 生 併 鑑 7 77 テ ス 族 端 1) 别 消 ス 7, 通道 甚 滴 生 自 消 テ 和 雨 12 南海 息 子 ス 夕 鑑 ì 7 --,1 ヺ 起 图 稀 別 デ 子 ル シ T 疾痛 片 難 甚 y テ 由 7 ス 軟 λί ハテ 9 而 -ナルル E 哥 脆 難 其 テ 1 屯 对 v 7 起 質 例 諸 壓 四川 丰 7 テ 7 + 骨 1) 症 ス 7 片 12 ++ 7 -四月 新 哥 1) セ 腔 7 ス 11 7 蕩 二页 ラ探 即 右 中= 1 生 ラ £ 内 其 ス大の 4 ス レテ __ _ 達 骨硬 壁 類 骨 i 論 シテ 甚 雏 面 Z 疽 門河雪龍 似 ス 7, 骨 中 i 而 硬 Æ 7 ス --11 12 明 時 河-7 ì 殖 問 12 2 制 テ 卢巴 湯 7 モ + 官用 寫 厚 旅游 少 以 7 1 7

片 1 既 アル 留骨片上誤覺シ易 潑 毛 F 漸 + 7 如 二坡 -ニシ 十九日 丰骨 見 *7* \ 於 11 ク 谈 テ + 消 死 テ 力 其 腔 二階 健 1 -既 耗 ヲ割 全 全 二論 セラレテ 理 ナル 7 头 1) フ 冷 朋 ì 開シテ内 + 說 骨 肉 レ 解 セシ h カ 故 并 其容サ ラ -0 片八如 セ ス ラレテ其 セ 二骨疽 中二久シク क्र 思示 ク壊 サル A ア然 減 7 ø 何ノ變化 ナ六 檢 水 死 1 へカラ テ. 凡 誤 晚小 i 痕 セレシ ス ル 存 見ってかいたが、人 - + 跡 义 マ 1) 骨 ス他 井 7 吸儿 1, 在 7 易 片 十 片 / \ 失 ス 收腐 ル 两 田田 + , \ ス 條 活 11 井 片 浒 7 F

酪 7 ス 7 12 上 雪 由 變質性 性 額 十 件 生 ナリ 1 論ス 敗 性 活 驗 テ i ŧ 通 易 7 浴 浴 i 7 諸語 ルカ 四門 據、 骨炎ノ 具 解 i ŀ -}-質 ラ 如 ズ テ 7 セ 故 7 何 疑 如 ラル 12 ス 开想 7 溶 7 如 ì トナ £ 75 壊 遲 容 1 解 + テ 鈍 *)* \ 頹 死 と ---ス V モ 腐 セ , / 性 ル 敗 7 + 炎 骨 i ") 及 ì + ル 7 骨 性 テ 夾 カ 片 沪 E 産 化 片 ヺ , , 7 -+ 之 八健 膿 五 杨 溶 乾 1) 限 局 11111 7 ĭ. 性 解 略 然 ナ肉 那時間 錐 貨 全, 若 性 7 云芽 L ス 7 軟 TE " 12 四月 變 例 肉 絕 初 同 織 乾 并 芽 疽 力 ス

膿 多 ス ヲ失 経 作 7 四 是 + セシ 方 + 用 ル -丰 7 V 難 肉 E t 7 : E 恒 司月 簡骨面常 二空氣 二眼 并 四月 其 1 17 由 吸 v 八明 掩 膜 他 テ 收 故 1 又 片ノ全 一次 大十二 八急 肉 着 膠 セ 3 7 ---评 芽 偽 7 ラル、 爾 様 性骨 ク肉 1 骨 スル 絶へス膿 面 或 肉 > 11 3 芽 并 粘 ٦ 聘 膜 17 7 铁 絶 炎 t 中 = 糊 > 由テ ヘス 7 ヨリ 日 v ---ハ 様二變シ 露 7 7 かか +} 7 十七 膿 掩 1) ス 生 経 浴 スル ル スル 7 而 ス 7 12 力 ハレ 11 井八落 若 故 12 分 順天堂表 中 V テ歯 衡 7 泌 引药 ---+ クハ 17 骨 化 议 吸 义 12 脂 学 收 解 骨 テ [] 12 首 印 肪 化 7 .7 的 セ

然、 肉 變 骨 肉 論 健骨 并 并 化 由 二體 v ス 孙 中二 テ ヲ受 ~ テ最も 通 由 溶 1 外 シ 3 解 游 テ ケ 1) 如 _ 例 竒 被 或 排 个个 離 丰 セ 之 型出 ラル 運 出 八全 離 脛 1 又 *>*\ 骨 動 肉 ス セ ル + ク 12 芽 , ス可シ ラ _ 7 化 评 7 中 趣 12 中 ハ陶骨 , , 膿 以 12 ス 健 陶 骨 柳、 E テ其容 ٦ ì 骨ョ 7 骨 疽 片 如-如 T テ 膿 1) + 何 片 7 7 + 1) 生 是 八時 四 12 洞 方 稍、 生 11 ì 作 ħ 7 其 次 评 用 进 1], ス 7 3 一一 1) ì 12 胡 1 被 Ŧ 内 汗 27 1) 良 7 沙漠流 华 自 7 张 全 1) 于 7

轉 芽 拗 掩 全 + ク 雖 質 1 科 シ 器 淡 發 1)-H 通 械 生 north south 只 論 被 膿 EL 议 右 的 1 從 ととかと 二公論 ツ テ 開 固 11 7 衙 柑 作 故 泄 3 77 骨 テ 用 ス 出 1) ス ス 3 破 1) 其 岩 孙 破 12 セ -出 力 廿 開 排 头 v 部 開 端 端 州 如 U 出 _ D 12 時 = 於 可 部 外 洲 ク自 3 t セ 1) 哥 テ ラ 1 7 _ ナハ 向 品 出 然 排 ----ハ骨ニ ス 12 1) 来 出 v) 17 こ全ク溶 又 リテ テ 窗 順天生成反 但 テ 12 i = シ門 僅 難 其 破 抗 冊 王 1 位 開 林 ニセ) ì 12 丰 日廷 里里 解 然、 片 ス 1], D 肉 稍 7 と

寮 然、 ス 共 ス T ス ラ 未 法 12 12 11 ル 7 12 中 早 除 即 外 ス 全 去 他 丰 ì 疽 7 T 第一二八健 傷 火 テ ラ _ --スル 療 街 過 离 骨 硬 吗 サ 7 :片/ 法ハ 固 12-+ 力 免 片 7 *)* \ 7 n 健 最 柑 然 只 **)**\ カレス ス 窗門 全骨 骨 手術二由方衛骨片列 出 初 保 桁 3 3 Æ 治 第二二八 -1) 7 7 之 換 難 試 全 鋸 7 クハ 斷 施 4 ク 12 新 通 可 分 i フ、 衙 常 涂 生 力 離 __ + 骨 骨 去 自 ラ 自 ス 然、 法 7 7 セ ス 12 除 時 24 除 生 二個 若 7 肾 未 認 期 去 水

部

河源

斷人 晋ノ 亦骨 骨 哥 ---由 哥 1 十十九的 人民比 否 テ -pp 1 ,健骨 アリテハ之ヲ診野スル丁大二難 3 百子 7 硬 困 1 丰 ユ ヤラ量察スルー助 ラ知 固 八大骨 分 海 難 動 雜 ŀ ヨリ全り分離スルハ之二極ルへキ 三由 移ヲ知ルフ ナルキニアリテハ病機 ル可シ然 ス t 12 ル時 + テ ラ 萬骨 八 P 否 期二於テス而シテ ス 大二 ヤハ 1 レ氏 雖 トナスへ心腐骨八通 既二健骨ョ 通常 骨 難シトス以 萬骨,過大 形 十九 彎曲 消息 ノ長短 1) 子ノ探 頁人皆裁反 + i 商骨ノ健 ル 又下 分 1 ナルモ 離 如 7 及 新 11 頸 以 韵 て、 沙 テ 門 例 12

骨櫃 Zimi 認 X 錐 沙 井 7 開 商 新 分 月 骨片 7 2, 11 私心 スナ 西女 h D 生骨 骨 離 73 ノ中 然 丰 疽 至 ス 7. 7 ス 未 十 柑 12 十 1300 - profits - profits - profits _ } ル 在 月 出 11 7 牦 4 + 7 E + 7 可 7 1 彌 セ 12 1 アリ 加州 久 -/ 全 4 及 ス シ 1 E シ 的 1 全 }, 12 1 + ス 浒 桁 骨 故 化 ラ P 1. 丰 柑 ス 出 i 膿 幹 --7 竹 ス 7 ル 7 然 名 ---経 ル 又 --h 由 急 年 新 商骨既 中 難 12 ケテヤ H テ 中 " 11 何 生 K 1 既 他 久 91-既 11 と v " 健 12 二分 v -日 -+

冊

櫃

割

卫

ス

蛋

自

尿

7

2

7

柑

出

離

ス

1

新

生

y

ル

£

1

亦

丰

7

経

12

骨

3

1)

全

では、

所游

八 骨 法 新 v 11 1 十年 到所 又宗十五 截 若 狹 萬骨ラ 者ニア 生明 鉗 時 得べシ又骨寫性骨疽二於テ新 シ骨 除刀可以了妻口下共二軟 ...7 トシラ穿顧器繁槌等ラ 櫃 疽 1 ニレテ其中ニ 柑 リテハ 櫃ノ九大二シテ衙骨片小 名 手 穴中 = 梅 部ラ削 出スル 術骨 ト云其術ハ甚タ單易 只軟 .7. 除シ村出二便ナラシ 入シ骨 存スル ヲ得 部二於テ妻ロラ 片ラ 可シ若 腐骨片大 二十 用 容 組 織 目勿 シ ユ 12 新 ナル 原天官我交 7 骨 ---ナルル 生骨 七刀 廣 柑 ラ生 7 ナル 割 ム タセカ T 出]. E 片 7 ス 櫃 セ 12 丰 開 + 12

四月 批 即 泄 新 遲 FE 鈍 特 鈍 紫 出 亍 生骨 性 櫃 ス 千 潰 中 7 軟 冊 性潰瘍 7. 7, 面 湯 瘻 内 以方常二清 テ 組 v 織 二達 非 削 ノ療 テ + 桁 骨 ヲ生 7 開 ナ 新 狀 ス 法 后 12 櫃 v 然 11 穿 ì 生骨 ラナ 1 + 内 淨 7 遂 新 穴 ル 従 驻 面 生 后 = __ --州 フヘレ殊 骨膜 在 ス 肉 全 化 1 1 3 3 明 四月 革 并 如 + 1) 丰 怡 1 ī 剥 離 櫃 12 7. 症 發 12 E 中 離 セ 7 剥 ---烙 + 生 7 7 認 ī -3 ---疆、 常 1) 骨 十 P 経 用 12 川濃 メ 微 7 分 テ 12 櫃ノー 七 1 1 骨 亍 12 y/, + R __ 1 ス 膿 鐵 テ最 然 從 1 7 片 7 部

一

7

7

铁比

堡

ス

17

干 八十五百角 良 數 余 呀 工 創 1] 洲 7 t 新 効 診 生 7 朋 1 ス スル U シカフ 法 治 可 形 T 斷 生 1 = 1) ノ方 力 骨 1 十年大阪陸 E P 於十五 1 } 従 ラ 7 1 1 櫃 法 中 _ ル 7 ス Z ス D 惠 等本 其 1 施 7 -スト 收 手 者 即 7 贅新 コ 12 術 文二 軍 y 骨生 千 セ 多りり 7 冊 1 酷 E 7 方法 時 , \ 疽 其 1 詳カナレハルニ 即 1 千折 杨 多元 手 i 周 銃 三土 于 图 悉 桁 院二 扎 19 惠 骨 絕 二生 ク本 7 端門疽 へス 部 申 7 施 頂天堂或及 ī 1) 文 1 F コ テフ 膿 骨 证 軟 述 セ 贅 候 折 シ 部 = 7 7 也 陷 一一百 流 斷 ル 11 及 7

科技 一 施 テ セ 年前 嬔 ス桁 ス セ 4 7 12 部湖 12 后 -+ 老 39 7 丰 7 7 ラシ 見 カ ->1 ル ラス 7 全 可 メ ラ クス 沿ヨ H 空シク患者ノ骨膿 12 斯 可心 得タリ若し余曹 九彩 余以二感ア 竹 門一流 --111 新衛 中中 1) 7 X

.

佝傷病病名ラヒチスハ原トギリシア語ノラヒ ス にラヒチス病ノモノ却テ脊椎二患害ヲ蒙ム ラ 小月直角 卷十五 火ナキョ以テ之ョ考フレハ此 ヒチズンハ テ英吉 3 1) 〇第三十六章 〇倘 0 詳 變 31 D 利病 5 隻病 の 新 用セシモノニシテラセスハ脊椎 軟骨質病 即千 ス ト云フ益シ英醫始メテ ル 脊 7 推炎人義ナリ 難し後 理剖 0的 泰變 法化 世人更二此 二十二 症 病假 病名ノ 候 頂民堂或友 h = 班班 疾 譯佝 病 因テ ヺ 病 稱 来 ル 7

柳 詳 E J'Ani 全 7 齡 之 ì __ 發 身 侵 倘 = ク シ 力 隻 病 ク 1) 肥 ス + ---ス 通 種 論 故 厚 病 ラ 然 而 7 + 載 常 1) 固 ス v 7 Z __ 水 該 而 有 テ 12 K え } 肾 性 且 病 v 1 正 ス ス 英 テ 症 端 7 ` 當 即 ル ヲ 者 成 多 幽 軟 ナ 7 ī + 明 長 19 ---ラ テ 血 -クハ 多 液 腺 î 而 - 即 ス ス 發 病 洲 テ 存于 ル 調 ì 如 骨 症 ス骨 同 テ ス 何 和 1 時 該 質 12 胀 不 ~幹 1 症 種 良 病 軟 三緒 中 + 7 腺 骨骨 m 川川 症 Ξ + ハ 歸 爾 ョ端 病 部 1) 12 h Phint. 時 基 児 性 ---云 + ス 骨 フ間 由 1), 塩 , ス 年 著 + 質 児 ル 清流流 毛

僂 1) ラ 血 之 ス 12 佝 者 中 病 樓 組 12 ス 12 雖 織 ì 丰 病 題論 吸 立 學上二 腺 E 3 7 收 ウ氏 旦 只 以テ全 病 1)1 1) i 骨 1人卷十五 化 児 + -骨 就 質 去ル 發 州 , 1) ___ 松 中 Ŧ 17 ス 微 i 加 -如 說 查 易 同 之 シ 産 ク 丰 ク 種 解 丰 モ -骨 出 軟 井 據 骨 + 剖 腺 類 中二 骨 セ 12 膜 上二之当祭ス 病 + , \ 力 中 組 炎 ラ 1 二十三 否 加 = 織 佝 # 骨炎等 症 加 児基 *>*\ 児 儘 717 1 12 狀 構 未 基 頂戶官處交 児 病 7 7 ダ確 基 質 質 成 惠 和 ナ 見 質 7 者 發 12 復 定 缺 全十 7 1 P ス # 缺 骨 31 佝 セ t i

或 中 大 ラ 丰 三著記 カ 云 腿骨前方或八内 廿 全 ラ 即 諸 之ラ 雖 + ス 12 千 硃 佝 輓 7 骨多 11 尺 12 筋 隻 産 述 見儿所 加 £ = 諸 F 病二雅 肉 児 出 只 クハ 基 耿 スル 加 家,實驗: 1 総等 1 骨 質 児 收 基 甚 網網 症 曲 1 ル 方二彎曲シ又小 1 質 者,骨 夕僅 此症ョ i 缺 + --由 易 1) 之 7 其 以 テ i -全 據 殊 彎曲 他骨 發 固 質常二十全 ナル 11 7 産 二重 スル ス 为来 ル 質 骨 出 ---荷 腿 7 つ多し + 由 組 ス 骨 軟 入 織 1) 7 12 12 梅 堂等 坠 -] 脆 战 1 7 ナ 構 甚 即 便 水 1) 7 フ 周边 省 成 千 t ク }-->ì 防熱

十十九 高 明美十五 由 侚 第五 示 弯 11 圖 樓 曲 Ŧ ス ·F 生 症 脚 病 二十四 夏天智美人

分 鴻本 骨 骨 而 曲 ì ス 且 ル 永 7 胸那 股二彎 胸 ツ 見 テ 異 7 E -骨 选 脆 狀 胸 六 ,\ 1 一一一 手, 廓 7 軟 义 火 ス 前 贖骨 曲 其. 顯 *)*` 1 + 於テ前 ヲ見ハ 發 性 他 兩 カ 11 __ 向 側 廿 生 ヲ具へ而 佝 椎 ラ スリ 熡 柱 ") 亦大二運 7 ス 四月 1) 病 方外方或八内 テ スハ多り八全骨或 シ ヒルル 児 及 凸 歷 产 出 只 ì L 搾 _ 後 テ ì 上 7 3 ス所謂 せ ウ氏ノ 歷 肢 1) 頭 + ラ 骨 ス時 迫= テ £ 12 维 亦 方 *)* \ 440 Magazia 若 論 脆 由 殊 胸 }-二灣 力 テ 軟 ì 是十月 i 如 7 後 據 陷 曲 ク Ť 是马 頭 様 他 發 人 凹 ___

外科通常

川川

協

門, 軟骨 目 クル 質 化ラ頭 錐 右 下半題篇 顺蒙十五 脓 二論 スラ生ン 稀 ナリトス時トンテ全力折 ノ各部二数多ノ小屈折 テノ諸症 然 站 肥摩八殊二提骨 ナリ然 事 硬骨部八界井 ゆえせノナリ ナリ スル諸骨ノ外 若 沿 12 ラ参考スル v ス 中 右 ルモノ 八通常り骨折療法三由 ノ諸 ノ下 即手骨端 佝僂病 肥 症 ナ 端= 未 片 厚 1) ラ生 , , 9 ラ生 斷 ニ由テ 二十五 者 顯 佝 軟骨 スル スル 传 ì 發 ス 骨 病 但 頂天艺表文 + 及 セ E サル E units units 因 人 i 9 1 骨端 肋骨 他 12 E テ ス P 前 ノ験 件 71 1) ル 揭 軟 毛 r

鑑 即 1), 增 經 而 防 定 過 進 児 ---食 1 テ消 国 富 ラ 療 ---ス と 然 雜 發 欲 児 ス 111 + 法 增進 あ 漸 化 肥 宜 i + 12 1) R 機 満 易 圧 i E 然 肚 テ 冲 成 不 1 + 11 ス 腹膨 佝 莊 良 11 且 長 ヺ + 传 111 y E 得 7 便 スルニ従 1) 満 給 自ラ 児= 病 以 秘 何 ル 起 等 養 之骨 F 井 ハ多 1-發 ハ + , 12. ノ症 三日 行 ノ灣 速 全 7 比諸 ス ス ル 走 鑑 -7 11 + 1 發 識 --曲 沿 ル 年. 症 潛 1. 减 為 由 症 ì モ 却 伏 第二年 或 1 易 デ + 1 學學 症 何 こ ,1 加 如 カ i 跌 ク 79 ラ 脂 症 1) 而 開航 山 セ ス

療 刻 齊 喫 粉 サ 期 全 カ 八十五 高 · 长十五 7. 或 法 即 77 ラ セシ 7 3 體質 消 投 1) テ ス E 骨ノ彎曲 散 純 製 スヘン其 4 1 維 内 燐 スル ヲ改 P 驗十 スル 34 1) 酸 铝 四 然 飲食等习禁心牛 良スル ラ ----E ニハ 7 ハ効 ラ四 稱 他 至リテ ノア L 肝 圧 輗 用 復 稀 リ時 ス其 並 ナシ 油 ニアリ 鐵 佝 燐 スルラ + 樓病 刻 他 只 酸 1) トシテ諸骨 患 即 其 副 石 二夫 者 乳 出 木等諸 他 ノ諸 灰 7 維 麵 強 ヲ 十 4 症在其 酸 壯 始 困 卵 順天堂或互 11 窮 苦味ノ諸 般ノ器 化 牛 馬考著 成 E 鐵 長, 肉等 1 セ 火 り合 沿 械 極 搬 デ セ

復 折 ル 7 施 E ス複 矯 木 スルモノナルラ 節シ之ラ矯 ス 彎曲 ル 正スへシ其 井八通常ノ骨 ---骨ノ彎曲 諸 リーハランゲンベッキ氏ノ法二従 A 皮下截骨術ヲ施スへシスグクタナくすくテオトニー ラ遺ス 症 ヲ吸入セシメ術ラ以テ骨ヲ皮 漸 次 正レテ正直トナシギタ及 法 消 ハ年茜 モノ 滅 以 二種 折 7 スルモ テ自 断り如り容 1) ノ長スルニ及ンテ アリーハル 然 然 ル井八折 四 -肢 任 殊二下敗 易二 スルヲ 児 川洲海湖 二八木 沿 ラ以テセ 却 愈 編 F 桂 带 D テ 著 才 良 テ 機 7

200

由 樣 的 1十月前一天一七 -D = 够曲 變化 骨質 貨術 由 アリ + 骨 労 質病 該骨病 1) 易 テ生スル管骨ノ變化 テ 八骨 衛口吸 テ 膜 次非薄トナリ スルヲ i 勢曲 モ 而 1 炎 亦 シ レ 7 收 テ 议 右症上一 及七骨 遺 遂 易り テ主 セラル 八伯 ス _ 雕 骨質脆 11 瘍 徴 ---骨質 様 樓 質ハ 全 ___ 1 7 病 ル 類 __ ニシ ス 揭 在 然 弱 二於 紅 全ク吸 7 似 ニナセ 色ラ帯 テ骨質漸次 P トナ ス ル 17 レ 1) Æ 柳變軟骨 ケ 12 ナリ 收 17 12 頁天臣或反 又 片 只 海 故 11 典 E T セ 力 且 绵 ラ RP 且 + 女中 --脆 質 ツ灣 状 " 解 7 12 僅 粘 軟 明 皮 病 所 剖



骨ノ酸 ラル、中通常ノ骨瘍ニ於テ見ルカ如ク蠶 變軟骨質 見 ノハ益シ乳 ラレン邊縁八其分堺鋭正ナラストス而シテ管 女子之二雅り易 テ八風土病トナリテ一地方二多キコ シ「カルク」質ハ修酸石灰トナリ多量二尿中二發 十年 自前 美上五 可シ而シテ變軟骨質病 スル 中二乳 F 病 ノ病 酸ナラシ而 + y 酸ラ發 心殊二産婦ラ侵文 領ハ未り詳カナラス 見セリ骨質 シテ血 二於テ骨質ヲ吸 中一吸 ラ 熔 丁多シ 頁天堂或及 收 アリ 歐 解 洲二於 セ ス 運 而 食セ 收 7 12 動 セ

之 外 姑 脫 罹 铝 甚 肢 或 息 衰二由 癒 ヺ 17 11 彎 刺 且 通 促 力 ス " 戟 論卷之十五 曲 11 ラ カ テ 病 テ 7 7 + ニ由テ ス 生 死 水 固 + 機 12 y ス 3 + ス 1 モ 12 1 該 ル 疼痛ラ生 極 1 力 奏 7 度 例 病 ラ T 效確實 之骨 1 ス = ア 達 局 7 + 之 盤= 17 部 ス 即 セ Marin Marin 其 該 v 页 + ラ 千 他 侵 ル 病 E シ 筋 T テ 1 1) ì 脊 E 7 諸 療 11 テ 且 收 7 推 惠 骨 法 11 y 縮 + 若 11 其 者 自 族 7 -必 惠 然 由 生 症 1 竟 力 下 丁

タを通識

老洲

一次遊戲

發光書林

右同所

湯島五丁目十三番地東京第四大區四小區 出版人

佐藤尚

中

述人 佐藤進

馬喰町一丁目五番地 且力

